

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

福祉だけでない北欧企業のすごみ

1. イケア、H&M、レゴ、スカイプ、スポティファイ。4ヶ国（ノルウェー、デンマーク、フィンランド、スウェーデン）で人口わずか 2500 万人の北欧から、世界企業が次々と生まれている。彼らが世界で成功する理由は何なのか。国はどう関与しているのか。北欧といえば、高い税金と手厚い福祉のイメージがあるかもしれない。育児も福祉も男女平等も全てが日本より進んでおり、国民の幸福度でも上位に入る常連だ。
2. だが、見誤ってはならないのは、こと企業が絡む場合、北欧各国の政府は極めて市場原理的に動いていることだ。日本のように競争力を失った企業を無理やり助けることはせず、むしろ新たな産業を育てることに専念する。つまり、失業対策など個人への福祉を充実させているため、弱い企業を無理に守るより労働者を新たな産業を振り向けることを重要視しているのだ。これが、ノキアなど 150 年近い老舗から、スカイプなどの新興系まで企業と産業が次々入れ替わるサイクルを生み出す。
3. 世界で成功している北欧企業に共通する要素として(1)人口が少なく最初から世界志向(2)企業が絶えず新陳代謝する国策（ボルボが典型）(3)北欧デザインで高い付加価値あり(4)ローカライズはほとんどしない（イケアが格好事例）(5)カリスマ経営者は必要ない、等が挙げられる。

(参考：「週刊ダイヤモンド」2015年3月14日号)

経営者のための危機管理

高額報酬は私心をあおる

吉原 毅 (城南信用金庫理事長)

1. 経営者の動機づけについては、米国を中心に経営学で研究されてきた。積極果敢な経営をさせるためのインセンティブとして報酬を与える。その一環としてストックオプションも開発された。その結果、米国を中心に何が起きたか。多くの経営者が巨額の報酬に目がくらみ、長期的な視野を捨て、目先の経営に走るようになった。不正な経営、不正な経理も多発した。挙句の果てに起きたのがリーマンショックだ。
2. 古来、多くの名経営者が「私心のないこと」をリーダーの条件に挙げている。「経営者で一番大切な資質は真摯さだ」とピーター・ドラッカーも言っている。私心をあおるような高額報酬が経営者に必要という考え方自体が根本的におかしいのだ。自己保身を考えると発想や発言が制約だらけになり、行動力が落ちる。経営者たる者、経営に専念するためには発言や行動の自由をまず確保すべきなのに、高額報酬はそれを阻害する。

(参考：「日経ビジネス」：2015年3月9日号)

経営者のための理念・哲学

一 (忠恕) を貫く

1. 孔子と曾子のやりとりに次の言葉があります。
「子曰く、参や、吾が道は一以て之を貫く。曾子曰く、唯。子出ず。門人問うて曰く。何の謂ぞや。曾子曰く、夫子の道は忠恕のみ」
2. 孔子から「私の道は一つの原理で貫いているよ」と話し掛けられた曾子（参）が「はい」と歯切れなく答えた。孔子が出ていった後、他の弟子が「どういう意味か」と質問したのに対して、曾子が「先生の歩まれている道は忠恕だ」と答えるわけです。忠恕の忠とは裏切らないこと、恕とは相手の心が分かることで、これはまさに仁の極みです。

(参考：「致知」2015年4月号)

古典に学ぶ

人間と禽獣 (その4)

(解説) そもそも太古には、禽獣も人間とともに暮らしていたのだ。それが五帝の時代になって人間に逐われて遠ざかり、いまでは、人間からの危害を避けるために、逃げかくれするまでになってしまった。聖人は、まで鬼神、魔物のたぐいを帰服させ、ついで、天下り人びとを教化し、最後に禽獣、虫けらのたぐいにいたるまで恩沢をほどこした。というのは、生きとし生けるもの、心情も知能もたいしてちがわないことを知っていたから、人間だけを特別扱いにはしなかったのである。

(参考：奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」：徳間書店)